

SHIRO SHOP RELEASE

IWATAYA SHOP RENEWAL

2024年10月23日(水) 10:00～ 増床リニューアルオープン

2024年10月23日(水)に「SHIRO 岩田屋店」が増床リニューアルオープン。
既存のものを活かし、新しいものと組み合わせるために引き算をする、
面影と新しさが共存する店舗デザインへ。

「SHIRO 岩田屋店」はこのたび、同エリアにて増床リニューアルオープンいたします。
広くなる店内では、既存エリアで使用していた什器の配置をなるべく変えずに使用。
什器平面の素材など、たくさんのお客様をお迎えしてきた岩田屋店の面影を受け継ぎながら、
つくり変えたり、新しく加えるのではなく、塗装を剥がすという引き算の方法で
店舗全体のカラーリングを変え、新しさを感じていただけるデザインに生まれ変わります。



SHIROは極力バージン材を使わず、今ある資源の価値を見つめ直しながら、再構築するお店づくりに取り組んでいます。加工する際によりエネルギーがかかるリサイクルではなく、まだ使えるものをそのまま活かすリユースこそが、今、必要なことだと感じているからです。統一感を重視して真新しい素材ばかりを使用するのではなく、今あるものとどう組み合わせていくか。そこにクリエイティブのちからが生きてきます。

2019年9月にオープンした「SHIRO 岩田屋店」は、こうした背景とともに、より多くのお客様をお迎えするため増床し、2024年10月23日(水)にリニューアルオープンいたします。

SHIRO

「SHIRO 岩田屋店」は5年前の2019年に、ネイビーカラーにテラゾーの天板がさりげなく彩りを添える、マテリアルを活かした店舗デザインでオープンし、フロア内でも存在感を醸し出していました。

今回のリニューアルでは、エスカレーターサイドの角にあるお店への入店のしやすさと、ご来店くださる皆様がより製品を手に取りやすくなる導線を考え、既存什器や壁面棚を活かして設計。ネイビーを全面にあしらったシックなお店のイメージから、ベージュトーンの明るく落ち着いた雰囲気へと生まれ変わります。



リニューアルを機に改めて既存の什器などの状態を見てみると、什器側面のネイビー塗装の下地がステンレスであることが分かりました。ベージュカラーのお店に合うデザインを考え、側面に再度塗装を重ねるのではなく、既存の塗装を剥がしてステンレスというマテリアルそのものの良さを活かすことに。表層を剥がして露出したステンレスは光の反射が少ないパイブレーション仕上げが施されており、テラゾータイルや左官材との絶妙なバランスを生み出しました。

新たな素材でより華美な塗装を重ねることもできましたが、いつか店舗の老朽化などで解体を行う際になるべく再生しやすく、廃棄物を出さない仕様にしました。新しくつくり変えたり、加えるのではなく、引き算の考え方で生まれたデザインです。



既存の什器は、リニューアル前のお店の面影を感じられるよう活かしています。増床にあたり新たな什器も設置しますが、元々使われていたものは配置もなるべく変えずに使用。新設する部分は、既存のテラゾータイルのベースカラーに合わせた研ぎ出しタイルを採用することで、空間になじませました。ぜひ実際にお越しいただき、かつての面影と新しさが共存する「SHIRO 岩田屋店」をご覧ください。皆様のご来店を、心よりお待ちしております。



設計を担当したDRAWERSの小倉寛之さんは、空間デザインにおいて美しさや利便性を追求すると同時に「つくる責任」を意識し、未来を考えたプロダクトデザインやクリエイションを行っています。「SHIRO 岩田屋店」以外にも「SHIRO ルミネ池袋店」などの店舗や、2024年4月にオープンした北海道長沼町の一棟貸し宿泊施設「MAISON SHIRO」、そしてSHIROの東京オフィスも設計を担当しています。



小倉 寛之

兵庫県小野市出身。京都造形芸術大学(現/京都芸術大学)芸術学部環境デザイン学科卒。
cafe co.勤務ののち、2011年インテリアデザイン事務所DRAWERSを設立。循環し、未来につながる創作活動に取り組む。2020年より、クライアントワーク以外の活動をスタート。

<https://drawers-design.com/>  [tete_drawer](https://www.instagram.com/tete_drawer)

10月23日(水)のリニューアルオープンに際し、合計11,000円(税込)以上お買い上げのお客様へ、SHIRO PERFUMEの香りを楽しんでいただけるミニサイズのノベルティをご用意しています。



全2製品の中から好きなノベルティを1点お選びいただけます。

- ・FREESIA MIST オードパルファン(9mL)
- ・FREESIA MIST ヘアバーム(16g)

※ノベルティは、なくなり次第終了とさせていただきます。予めご了承ください。

「SHIRO 岩田屋店」

住所：福岡県福岡市中央区天神2-5-35 岩田屋本店 本館1階＝化粧品 SHIRO

電話番号：092-753-8946(直通)

営業時間：10:00～20:00(通常時の営業時間)

取扱製品：スキンケア・メイクアップ・フレグランス

フロアマップ、営業日、営業時間につきましては、岩田屋本店ホームページをご覧ください。

<https://www.iwataya-mitsukoshi.mistore.jp/iwataya.html>

※リニューアル工事期間中も、同エリアにて販売を行います。

店舗のクローズは行いませんので、引き続きお買い物をお楽しみいただけます。

SHIROについて

「自分たちが毎日使いたいものをつくる」というシンプルな想いからスタートしたコスメティックブランド。自社内に開発から販売まですべての機能を持ち、創業当初からエシカルな信念に基づくものづくりを続けている。厳しい自然が育んだ素材を国内外から見つけ出し、そのちからを最大限に引き出すスキンケア、メイクアップ、フレグランスアイテムを提案。日本全国に直営店舗を展開するほか、ロンドンや台湾に実店舗を構え、米国では自社EC、中国では越境ECでの販売を行う。製品に使う素材同様、厳選した食材を届ける食のセレクト[SHIRO LIFE]、素材のおいしさを料理で伝えるカフェ[SHIRO CAFE]、SHIRO が提案する美しさを最大限体感できるサロン[SHIRO BEAUTY]などの業態も展開。2021年6月から、SHIROの創業地である北海道砂川市にて、工場の移転新設と市全体の活性化を目指すまちづくり「みんなのすながわプロジェクト」を推進。2023年4月に新工場と付帯施設を含む「みんなの工場」をオープン。オープンから1年間の来場者数は約30万名、そのうち25%は北海道外からの来場者が占めた。2024年4月、従来とは異なる、森林環境に配慮した“森の都合に合わせた設計建築”を進め、一棟貸しの宿泊施設「MAISON SHIRO（メゾンシロ）」を北海道長沼町にオープン。ブランド誕生から15周年を迎えた2024年には、ものづくりとお店づくりの2つにおいて、すべての資源の価値を見つめ直す「SHIRO 15年目の宣言」を表明し、地球の未来のために廃棄物ゼロを目指すことに取り組む。8月からは、「SHIRO リユースプロジェクト」が始動。使用済みガラス容器を回収し、それらの容器を繰り返し使い続ける“リユース”のため、実証試験を行う。

会社概要

企業名 : 株式会社シロ
所在地 : 〒107-0061 東京都港区北青山 3-6-7 青山パラシオタワー 8F
設立 : 1989年10月23日
代表取締役 : 福永 敬弘（ふくなが たかひろ）
事業内容 : 自社ブランド「SHIRO」の企画、開発、製造、販売、
店舗運営（「SHIRO / 化粧品、雑貨」「SHIRO LIFE / 食物販」「SHIRO CAFE / 飲食」「SHIRO BEAUTY / サロン」）、SHIRO オフィシャルサイト / オンラインストアの運営、通販事業運営、直営ホテルの運営（「MAISON SHIRO」「砂川パークホテル」）、
北欧インテリア雑貨の輸入、販売代理（「biotope」）
URL : <https://shiro-shiro.jp>

お問い合わせ先

シロ カスタマーサポート
E-mail: info@shiro-shiro.jp